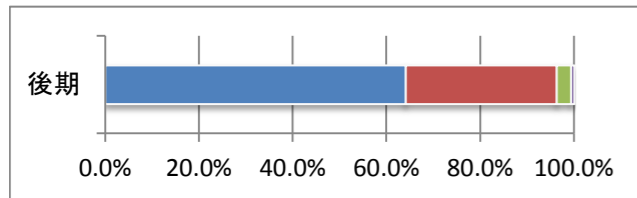


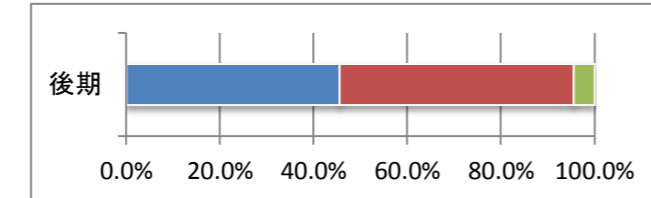
1 学校や学級の目標(がんばること)を知っていますか。

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	64.1%	32.2%	3.1%	0.7%	100%



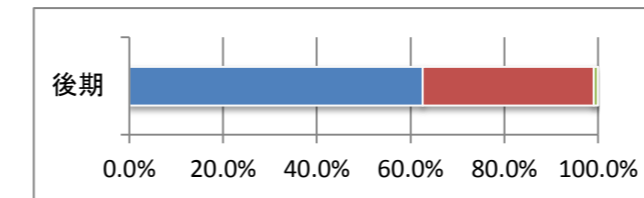
1 学校は、学校(級)便り等で学校の教育目標や教育方針を分かりやすく伝えている。

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	45.5%	50.0%	4.5%	0.0%	100%



1 学校は、学校(級)便り等で、教育目標や教育方針を分かりやすく伝えている。

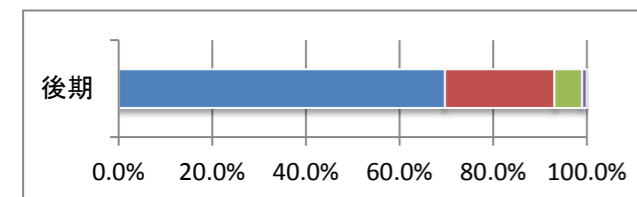
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	62.6%	36.5%	0.7%	0.2%	100%



・前期よりいっくらは改善してきた。しかし、学校の教職員が学校(級)便り等を通じて、教育目標や教育方針を発信しようと努力しているが、うまく伝えられていないと感じる部分もまだある。保護者の99%以上が、分かりやすく伝えているとらえている反面、あまりできていないと感じている保護者もわずかだがいる。次年度は学校から積極的に正確で丁寧な情報提供をより心がけていきたい。
・児童については、昨年度とほぼ同じ割合の4%が、学校や学級の目標を認識していない。学校や学級でどのような子どもに育てて欲しいのか全体的に繰り返し指導するとともに、個別に指導する必要がある。

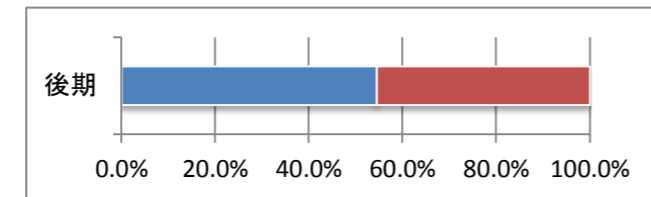
2 学校便りや学級便りなど、学校からのプリント類をお家の人に渡していますか。

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	69.7%	23.4%	5.9%	1.0%	100%



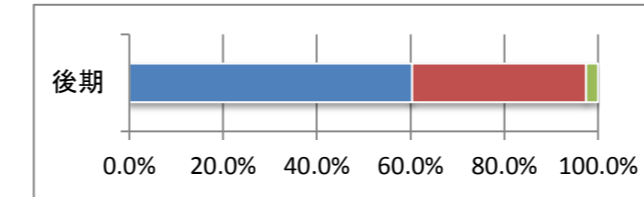
2 学校は、学校便り、学級通信やHP等で学校や学級の様子を伝えるように努めている。

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	100%



2 学校では、学校・学年・学級通信・ホームページ等で学校の取り組みや子どもの様子を伝えている。

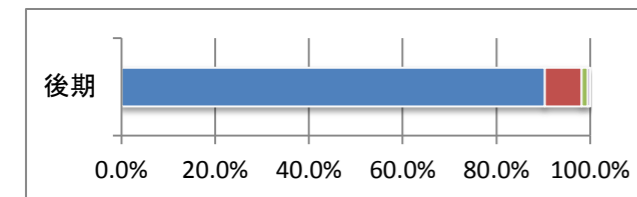
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	60.4%	37.1%	2.5%	0.0%	100%



・学校は、通信やホームページで学校や学級での児童の様子を知らせようと努めているが、前期同様5%以上の児童は、プリント類を確実に渡せていない。保護者の手に確実に渡るように低学年の時期から継続した指導が必要であり、きちんと渡す習慣を付けさせるようにし、保護者との連絡も密にしていきたい。
・保護者のわずかではあるが、学校の取り組みや子どもの様子が伝わらないと感じている。前期に比べ改善はしているが、何を伝えるか内容面も考え、ホームページの更新も定期的に行い、必要な情報提供を継続的に進めていくことが必要である。

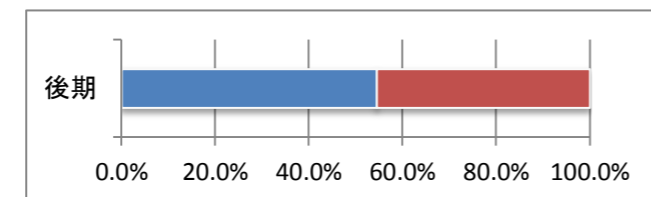
3 学校の行き帰りは、交通事故や知らない人に気をつけたり、寄り道をしたりしないようにしていますか。

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	90.3%	7.9%	1.3%	0.5%	100%



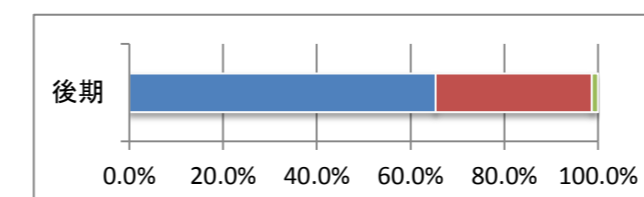
3 学校は、交通安全、危険箇所等に気を配り、火災・地震・水害・不審者への対応について指導を行っている。

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	100%



3 学校は、交通安全や災害(大雨 台風 地震)、不審者等、子どもの安全を考えて対応している。

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	65.4%	33.3%	1.3%	0.0%	100%

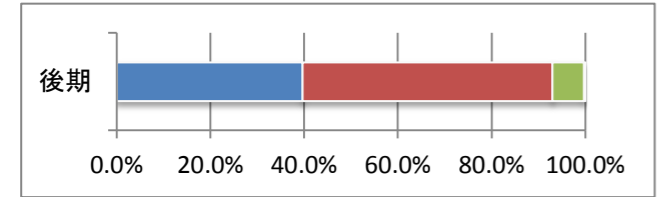


・前期同様に登下校における交通事故や災害、不審者等の安全面については、約98%の児童ができていますと回答している。学校の対応についても、保護者の98%が安全を考えた対応ができていますと回答している。
・今後も継続して児童には様々な場面からの危機予知能力や危機回避能力を身に付けさせていくことが大切である。日常的に様々な場面を想定して、より具体的・実践的な訓練や安全指導を行うとともに、メールによる緊急情報発信、緊急時の対応マニュアルの整備を継続して進め、子どもと保護者と学校共に共通認識を図っていく。

4 授業中は、先生の話をしっかり聞き、自分の考えを進んで伝えていますか。

【児童】

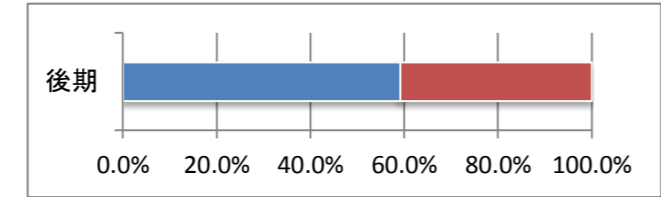
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	39.7%	53.3%	6.7%	0.3%	100%



4 我々は、授業力の向上に努め、子どもたちが学力を身につけるような効果的な授業を行っている。

【職員】

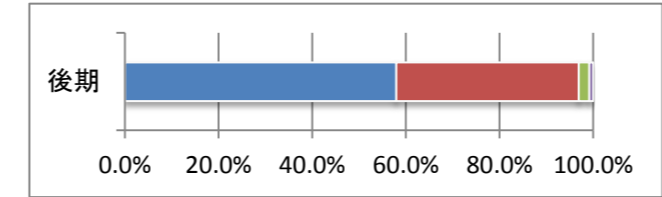
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	59.1%	40.9%	0.0%	0.0%	100%



4 学校は、授業力の向上に努め、子どもに学力を身につける効果的な授業を行っている。

【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	58.0%	38.9%	2.3%	0.8%	100%

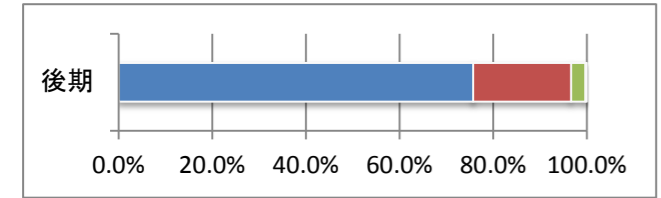


・全ての教職員が、授業力の向上に努め、学力を身につけるような効果的な授業を行っていると回答しているが、前期に比べ、「よくできている」の割合が半数を超え、改善してきている。
 ・保護者の約97%は「よくできている・大体できている」と回答しているが、約3%は「あまりできていない・できていない」と回答している。前期に比べ「できていない」が減ったものの、0ではないので、より個々の児童の実態や課題に応じた学習を保障できるように継続した研究・実践が必要である。

5 学習の準備や宿題をきちんとしていますか。

【児童】

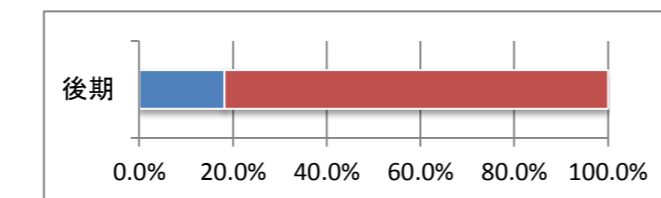
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	75.7%	20.9%	3.1%	0.3%	100%



5 我々は、学習の準備、話し方、聴き方等学習習慣の定着に努めている。

【職員】

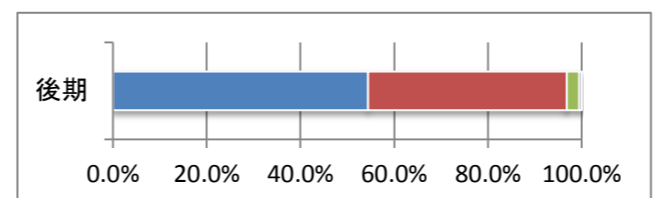
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	18.2%	81.8%	0.0%	0.0%	100%



5 学校は、学習準備や子どもの話し方、聞き方等、子どもの学習習慣の定着に努めている。

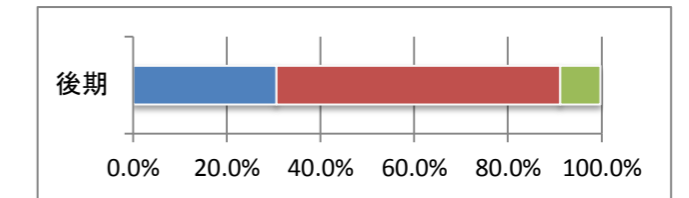
【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	54.4%	42.4%	2.7%	0.5%	100%



1 家庭では、翌日の学習準備や宿題について、子どもに声かけを行い、結果についても確認している。

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	30.6%	60.5%	8.6%	0.0%	100%

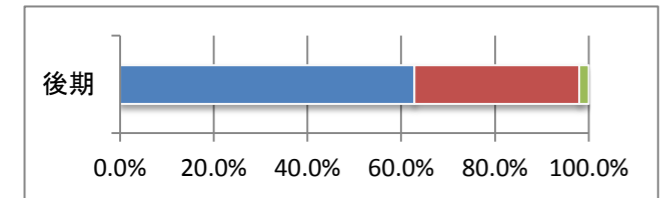


・前年度や前期も反省にあった「発表するときの声の大きさ」は少しずつ改善してきているが、全体としてまだ課題としてあげられる。適切な声の大きさを意識させる取り組みがいっそう必要であると考えられる。
 ・児童の「よくできている」の割合が増え改善しているが、まだ、できていないと感じている児童や保護者もいることから、継続して0になるよう努めていきたい。
 ・家庭における学習準備や宿題の声かけについては、前期より「よくできている」の割合が減り、「大体できている」「あまりできていない」の割合が増えていることから、よりいっそう、家庭と連絡をとり、実態や取り組みを共有しながら指導を徹底していく必要がある。

6 月の生活目標や自分や学校の「あたりまえ」を守っていますか。

【児童】

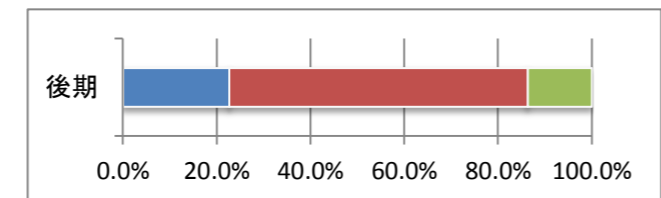
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	62.8%	35.2%	2.0%	0.0%	100%



6 我々は、挨拶・後始末・歩き方など生活習慣の定着に努めている。

【職員】

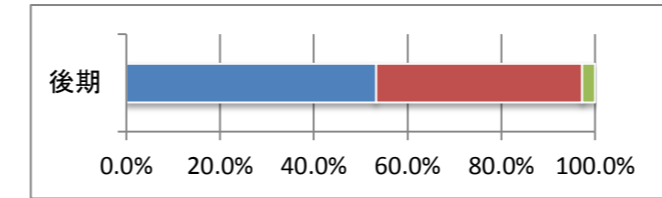
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	22.7%	63.6%	13.7%	0.0%	100%



6 学校は、挨拶や返事、後始末等、生活習慣の定着に努めている。

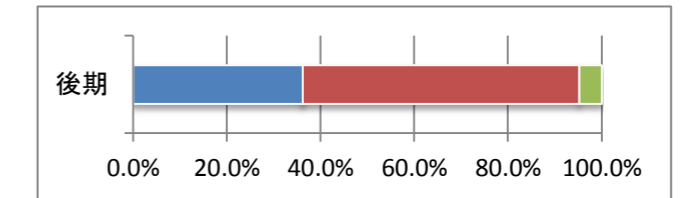
【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	53.3%	44.0%	2.7%	0.0%	100%



2 家庭では、挨拶や返事、後始末、自力登校等、生活習慣の定着に努めている。

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	36.2%	59.0%	4.8%	0.0%	100%

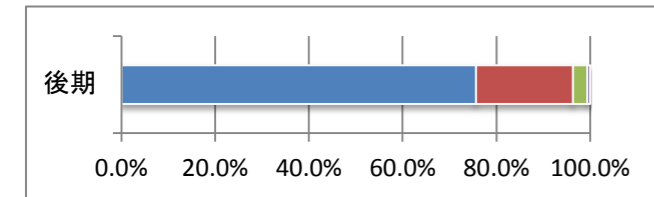


・9月より児童会が中心となって「廊下歩行」への意識改革への取り組みを始めていることで改善してきた。しかし、スリッパ並べや挨拶、後始末等、「生活習慣を定着させる指導」が一番できていないと教職員はとらえている。集会や放送による指導も大事だが、子どもたち自身が自分事として意識して取り組むように、児童会や委員会を中心に改善を進めていく必要がある。
 ・バスの乗り方や車の送迎については、件数は減ってきている傾向にある。また、まだ地域等からの苦情はあるが減っている事に加え、地域の方から褒めていただく機会も増えてきている。今後も育友会と連携して、家庭への啓発や取り組みや対策を継続して行っていきたい。

7 学校や家で誰とでも仲良く勉強したり遊んだりしていますか。

【児童】

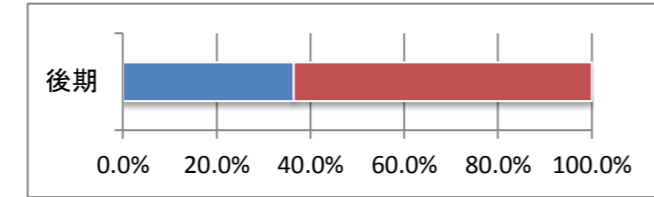
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	75.6%	20.7%	3.1%	0.6%	100%



7 我々は、思いやりを育てる指導を行うとともに、いじめの未然防止、早期発見・解決に努めている。

【職員】

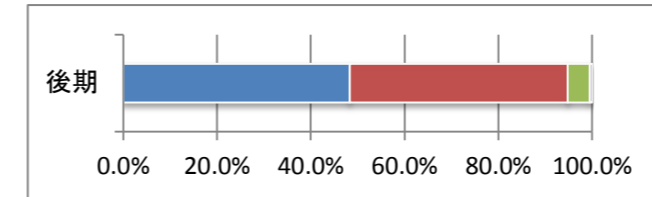
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%	100%



7 学校は、思いやる心を育てたり、いじめの未然防止、早期発見・解決に努めたりしている。

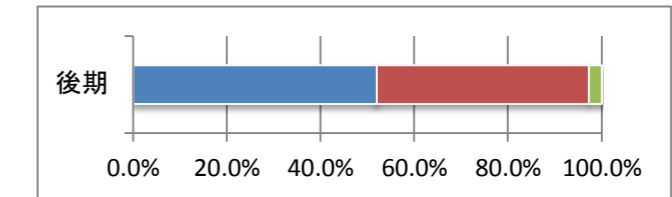
【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	48.3%	46.5%	4.7%	0.5%	100%



3 家庭では、子どもに誰とでも仲良く学習したり、生活したりするよう声かけをしている。

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	52.0%	45.3%	2.5%	0.2%	100%

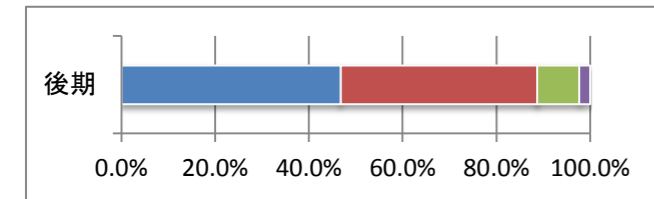


・前期同様児童の4%近くが誰とでも仲良く勉強や遊ぶことについて、「(あまり)できていない」、保護者の約6.5%が思いやる心の育成やいじめの防止・早期発見・解決について「(あまり)できていない」の回答となっている。いじめについて様々な思いを抱えている保護者、児童が1人でもいることを重く受け止め、どの児童も安心して過ごすことができる学校環境づくりが必要である。
 ・「いじめ」調査を定期的に行い実態を把握すると共に、児童の少しの変化を敏感に察知し、早期発見・早期解決に努めてきた。保護者からの情報提供に対しても管理職を含め丁寧に対応していった結果、今年度は入内事案に該当するようなことはなかった。教員や児童、保護者の意識も向上してきていると考える。
 ・次年度も担任と児童一人一人の対話(面談)の時間「あのねタイム」を定期的にかつ必要に応じて設け、子どもの悩みや困り感に寄り添う取り組みを進めていくようにする。

8 (低)お家で自分の仕事を決めて、忘れずにしていますか。
(高)児童会、委員会、縦割り活動で自分の役割を自覚し、学校や下級生のために活動できていますか。

【児童】

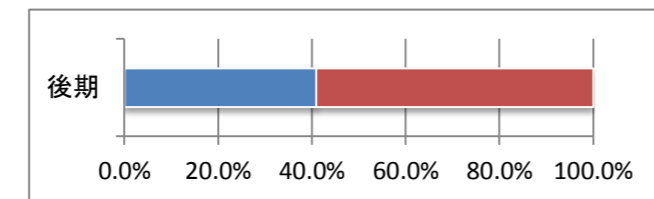
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	46.8%	41.9%	9.0%	2.3%	100%



8 我々は、児童会や委員会、縦割り活動を通して、児童の自治力を育成・向上させている。

【職員】

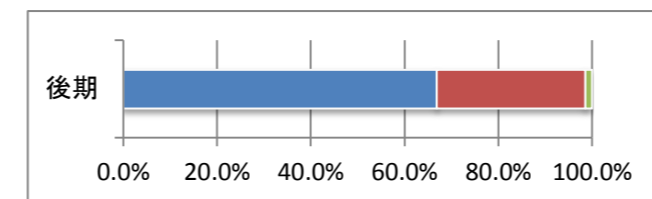
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	40.9%	59.1%	0.0%	0.0%	100%



8 学校は、学級活動や児童会活動、縦割り活動等を通して、子どもの自治力を育てている。

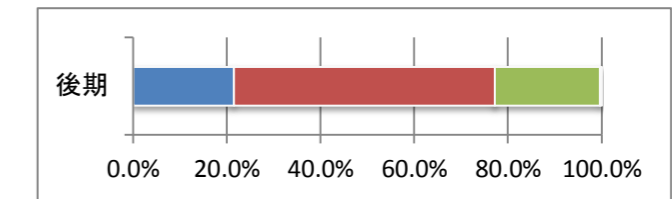
【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	66.9%	31.7%	1.4%	0.0%	100%



4 家庭では、子どもの仕事や役割を決めて、責任を持たせてさせている。

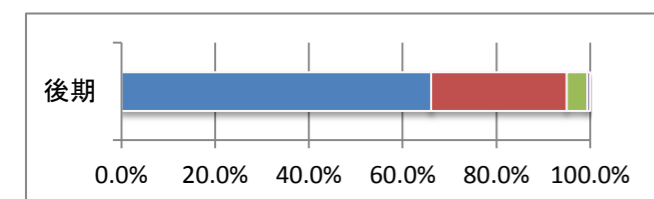
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	21.5%	55.7%	22.4%	0.4%	100%



・教職員の取組で前期より「よくできている」が増え、「あまりできていない」「できていない」の割合が0になったことは改善してきていると考える。
 ・家庭での手伝いや仕事、役割についても「あまりできていない」「できていない」の割合が、前期に比べ減っており、家庭での取り組みが少しずつ浸透してきていると考える。
 ・今後も継続して取り組み、児童の自立を促すための重要な教育活動であるため、懇談会や通信等で啓発を継続し、家庭の実践が学校でも見えるようにし評価していくことを積極的に行っていきたい。

9(低)自分が決めたことは、最後までがんばろうとしていますか。
(高)縦割り掃除やなかよし活動で低学年の人が困らないよう、気を配れていますか。

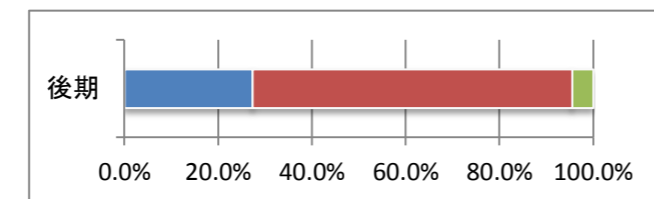
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	66.1%	28.9%	4.4%	0.6%	100%



9 我々は、縦割り掃除、なかよし活動を通して、リーダー性を育成している。

【職員】

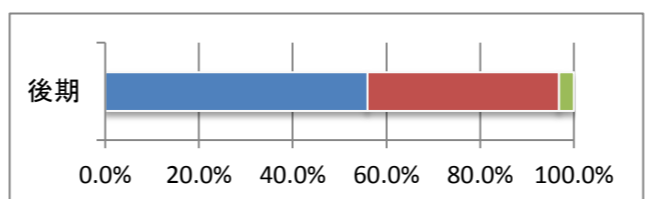
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	27.3%	68.2%	4.5%	0.0%	100%



9 学校は、子どもの自主性を尊重しながら、最後までやり遂げるようなリーダー性を育てている。

【保護者】

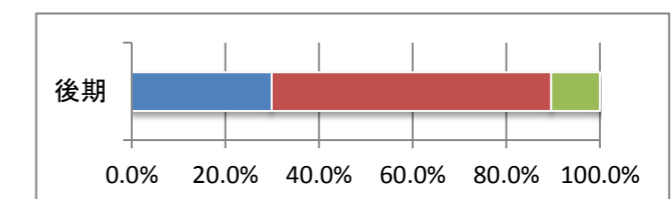
	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	56.0%	40.8%	3.2%	0.0%	100%



5 家庭では、子どもの自主性を尊重しながら、最後までやり遂げられるよう、見守っている。

【保護者】

	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	計
後期	29.9%	59.7%	10.2%	0.2%	100%

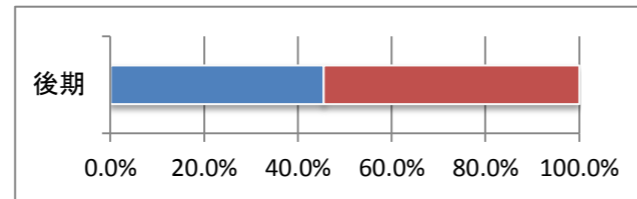


・子どもは最後まで頑張ろうとしている割合が多いが、「あまりできていない(できていない)」児童もいる。教職員・保護者ともに「だいたいできている」の割合が大半を占めているが、前期からあまり改善が見られない様子がある。
 ・まずは学校で継続して「自分で判断すること」「頑張り抜くこと」の大切さを伝え、成長の様子を保護者と共有しながら子どもに伝え励まし続けていく必要がある。

10 我々は、育友会活動に対し、積極的に関わり、必要に応じて相談に乗っている。

【職員】

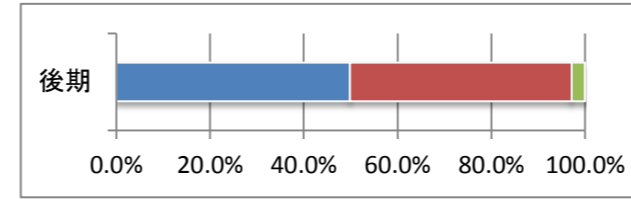
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	100%



10 学校は、育友会活動に対し、積極的に関わり、必要に応じて相談に乗っている。

【保護者】

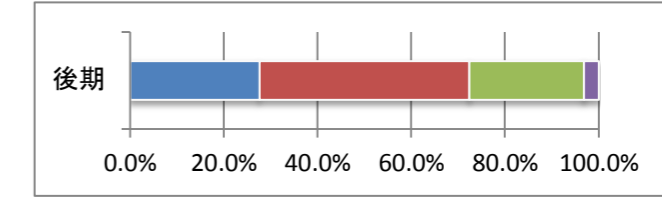
	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	49.9%	47.2%	2.7%	0.2%	100%



6 育友会活動に積極的に関わり、巡回相談や委員会・ボランティアに参加している。

【保護者】

	よく できている	大体 できている	あまり できていない	できていない	計
後期	27.6%	44.8%	24.4%	3.2%	100%



・保護者で育友会活動への関わりが十分ではないと回答している割合が、前期より増加している。仕事の都合で昼間の活動・会合やボランティア活動に参加できない実情があり、限られた場面でしか活動への参加ができないと感じている様子がうかがえる。
 ・ボランティアをはじめ学校に対して「とても協力的」である育友会のよき伝統を維持していくためにも、職員も保護者と連携することや、部分的にでもよい参加を増やし、多くの保護者が参加していると実感できるよう、ともに積極的に育友会活動にかかわっていきたい。